

3 TUEに必要な書類

以下の表の●が記載されている書類は、申請時に必要な書類です。

TUE申請書関連

書式は、申請時に必ずJADAのWebサイトにアクセスして、ダウンロードした最新版を使用してください。

TUE申請書はすべて英語で記載してください。

医師が記載する書類は、以下の**4**、**5**、**6**及び**8**、別紙として必ず検査結果等の医療情報も提出してください。

	通常	継続申請	遡及的申請	気管支喘息関連の場合
TUE申請書(12枚) →P29~35参照 ① 競技者情報 ② 過去の申請 ③ 遡及的申請 ④ 医学的情報 ⑤ 薬剤の詳細 ⑥ 医師による宣誓書 ⑦ 競技者による宣誓書 ⑧ 医療情報提供書 ⑨ TUE プライバシー通知	●	●	●	●
TUE 審査用確認フォーム →P36~37参照	●	●	●	●

医療情報関連

指定の様式はありません。以下を示す医療情報を提出してください。

TUE申請が必要な代表的な疾患は疾患別の医療情報の具体例をP17に掲載します。

	通常	継続申請	遡及的申請	気管支喘息関連の場合
診断所見、検査結果、画像 等	●		●	●
前回申請以後の治療経過、検査結果 等		●		
気管支喘息治療に関する TUE申請のための情報提供書(2枚) ^{※1}				●
緊急治療を証明する医療情報 ^{※2}			●	▲ 緊急時は必要

※1 JADA Webサイトよりダウンロードの上、ご利用ください

※2 緊急治療(遡及的申請)時の申請には、必ず緊急治療であったことが証明される所見などの医療情報が必要です

アスリートに求められる書類のサポート

他の組織によりTUEが認められている場合

上記の書類の提出は不要です。すでに付与されている禁止物質を確認し、アスリートへ国内のアンチ・ドーピング機関へ判定書のコピーを提出するよう伝えてください。

→P44参照

TUE 審査に必要な疾患別の医療情報例

以下は、国内で多く申請される疾患のTUE 審査時に必要な医療情報の例です。これら以外にも確定診断に使用した情報があれば、その**複写を添付資料**として必ず提出してください。

下記に記載されていない疾患に対するTUE 申請を行う場合は、各疾患の診療ガイドラインに沿った医療情報をご提示ください。

必要な医療情報例

検査結果の提出には指定の様式はありません。以下を示す医療情報を提出してください。なお、**診断名のみの診断書**は、客観的な診断を示す**医療情報としては認められません**。必ず検査結果等をご提出ください。

● 病歴 ● 許可されている治療薬で治療ができない理由 ● 審査に必要な検査項目 ● 治療経過

※「気管支喘息治療に関するTUE 申請のため情報提供書」は、JADA Web サイトよりダウンロードの上、ご利用ください。

	疾患名	審査に必要な検査項目(例)
1	ADHD(Attention Deficit Hyperactivity Disorder) (注意欠陥/多動性障害)	● 診断時の心理検査 ● DSM-5によるコード表示と診療根拠記載 ● 生育歴 ● 禁止物質以外の治療薬での治療状況 ● 治療使用特例(TUE)申請のためのチェックリスト(ADHD)
2	アナフィラキシーショック (緊急使用の場合)	● 禁止物質の使用日 ● アレルギー検査 ● 過去の治療薬の使用状況 ● 治療使用特例(TUE)申請のためのチェックリスト(アナフィラキシーショック)
3	アレルギー性皮膚炎	● アレルギー検査 ● 皮膚症状の画像(撮影日記載必須)
4	気管支喘息	● 気管支喘息治療に関するTUE 申請のための情報提供書(気道可逆性試験、運動誘発性試験の結果) ● 肺機能検査、フローボリュームカーブ ● 治療使用特例(TUE)申請のためのチェックリスト(気管支喘息)
5	高血圧/低血圧	● 診察所見 ● 血液、尿検査 ● 胸部レントゲン ● 心電図 ● ヘッドアップティルト試験(起立性低血圧の場合)
6	糖尿病	● 血糖値、HbA1cの検査結果や推移 ● 抗GAD抗体検査(I型糖尿病) ● 体重変化 ● 尿検査 ● 治療使用特例(TUE)申請のためのチェックリスト(糖尿病)
7	突発性難聴	● オーディオグラム
8	乳がん	● 病理検査
9	関節リウマチ/ 全身性エリテマトーデス	● 血液検査(抗体検査) ● 疾患活動性スコア
10	成長ホルモン分泌不全症	● 診断基準による診断、あるいは小児慢性疾患の交付書 ● 治療薬が妥当な量であることの根拠 ● 成長曲線 ● 治療使用特例(TUE)申請のためのチェックリスト(成長ホルモン分泌不全症)
11	女性不妊症	● 病歴、一般臨床検査 ● 確定診断に用いた臨床検査、画像診断検査結果 等 ● 禁止物質以外での治療を行った場合は投薬リスト 等
12	炎症性腸疾患	<潰瘍性大腸炎> ● 臨床症状:持続性または反復性の粘血・血便 ● 内視鏡検査 ● 注腸X線検査 ● 生検組織学的検査 <クローン病> ● 腹痛・下痢・発熱・体重減少・肛門病変 等 ● 理学的所見、病歴、一般血液検査、細菌培養検査等 ● 内視鏡検査(生検)、腹部エコー、CT、MRI 等
13	トランスジェンダー	● 病歴 ● ICD-11 等
14	副鼻腔炎/鼻副鼻腔炎	● 顔面痛/圧迫感/鼻閉 ● 鼻汁または鼻汁後の分泌物の匂い ● 画像診断 等